

全国車いす駅伝競走大会に対する天皇杯の下賜について

平成30年3月23日
京都府健康福祉部
障害者支援課
(075-414-4603)

京都府では、障害のある方の社会参画やスポーツ振興を図り、障害のある方に対する理解を深めることを目的に「全国車いす駅伝競走大会」を各団体と協力し開催しています。

本日、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会を通じて、宮内庁から天皇杯の伝達がありましたので、お知らせします。

なお、平成31年3月に開催予定の第30回大会から、優勝チームに天皇杯が授与されます。



<写真左：鳥原日本障がい者スポーツ振興会会長から天皇杯を受け取る実行委員長の
松村京都府健康福祉部長、高城京都市保健福祉局長 写真右：天皇杯>

(参考) 全国車いす駅伝競走大会の概要

- 1 主催** 全国車いす駅伝競走大会実行委員会
(構成団体) 京都府、京都市、日本障がい者スポーツ協会、京都府身体障害者団体連合会、京都市身体障害者団体連合会、京都府体育協会、京都障害者スポーツ振興会、ユース21京都京都新聞、京都新聞社会福祉事業団
- 2 大会役員** 会長 京都府知事 山田啓二
副会長 京都市長 門川大作
- 3 大会の経過** 昭和63年10月に開催の第24回全国身体障害者スポーツ大会「愛とふれあいの京都大会」で公開競技として実施。翌年度から名称を「全国車いす駅伝競走大会」として開催
(第1回大会：平成2年2月25日)

